

A9564 223系 2500番台 3次車 4両セット

予価:17,000円(税別)

JANコード:134757 カートン内入数:12

A9565 223系 6000番台 6次車 4両セット

予価:17,000円(税別)

JANコード:134764 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車

1994(平成6)年の関西空港線開業に際して阪和線に登場したのが223系です。JR西日本が増備していた近郊型電車221系を基本に軽量ステンレス製車体とVVVFインバータ制御を採用したのが特徴です。223系2500番台は関空・紀州路快速の運転開始に伴う編成組み換えの結果、不足する先頭車を補う形で1999(平成11)年に登場したグループです。室内の座席配置が2+1列であることなどが特徴です。日根野電車区の223系4連35編成のうち、4両とも新造車で組成された編成が5編成のみ存在しています。

223系6000番台は221系と同等の性能で走行するように性能を調整したグループで、このうち2008(平成20)年のおおさか東線開業に合わせて新造されたグループはJR東西線の剛体架線区間に対応する形でパンタグラフを2基搭載しているのが特徴です。当初は2000番台5・6次車でしたが、のちに4連20編成全車が6000番台に改番され、前面貫通扉と乗務員扉に識別用のオレンジ色のラインが入れられています。2基パンタの6000番台グループは現在は主に福知山線(宝塚線)系統の快速に充当されて活躍しています。

商品概要

- ・マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実
- ・妻板にビードが無く側面窓周辺にフレームがあるグループを製品化
- ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付
- ・フライホイール付動力ユニット搭載

## ステンレスボディにグラデーシンの帯



- ・妻板にビードが無く、側面表示灯の高さの違い、クモハ側面のルーバー、屋上ビード等、近畿車両製グループの特徴を再現
- ・側面窓周辺にフレームがあるボディ
- ・2列+1列の座席パーツを装着
- ・東芝製インバータを再現した床下機器

JR西日本商品化許諾済

編成図 A9564



ライト

(M)

ライト

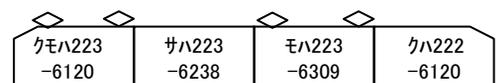
## ステンレスボディに青と白の帯



- ・パンタグラフが2基搭載され、配管が追加された屋根を再現
- ・妻板にビードが無く、側面表示灯の高さの違い、クモハ側面のルーバー、屋上ビード等、近畿車両製グループの特徴を再現
- ・側面窓周辺にフレームがあるボディ
- ・2列+2列の座席パーツを装着
- ・東芝製インバータを再現した床下機器

JR西日本商品化許諾済

編成図 A9565



ライト

(M)

ライト

オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連・灰:F0002

付属品 行先ステッカー